

令和4年度シラバス (外国語・英語基礎)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択
午前部	2	選択

準教科書	学習書・他教材
Amity English Communication I (開隆堂出版)	

学習目標	
①【知識・技能】	高校入学以前に学んできたアルファベットの読み書きや基本的な英語の音声などを復習し、英語学習の土台となる力が身につく。また、英文の内容を理解する力、身近な話題を英語で表現する力、基本的な文法を操作する力、基本的な語彙を習得し運用する力が高まる。
②【思考・判断・表現】	あるトピックに対する自分の考えを生み出し、発展させ、適切な構成で表現することができる。
③【主体的に学習に取り組む態度】	学習の方法を身につけ、継続的に進んで取り組む。

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲 (学習期間)
GET READY 1-4 Lesson1 The Beautiful Scenery	アルファベットや英語の発音・つづり、辞書の引き方などの基礎の定着を確認する。外国について書かれた文章を読み、現在形の主語と述語動詞、Yes/No 疑問文の作り方を学ぶ。	前期中間考査 (4月～6月)
Lesson 2, 3, 4 My Best Friend Love for Dance Endangered Species	家族、ダンス、絶滅危惧種について書かれた文章を読む。動詞の過去形、進行形、助動詞、不定詞について学ぶ。自分のことについて述べるだけでなく、他人が英語で言っていることを理解できるようになることを目指す。	前期期末考査 (6月～9月)
Lesson 5, 6, 7 The history of Chocolate Our School Serendipity	チョコレート、学校、セレンディピティについて書かれた文章を読む。動名詞、比較、現在完了について学ぶ。日本と外国の文化を比較することで、我彼の文化への理解を深める。	後期中間考査 (10月～11月)
Lesson 8, 9, 10 Sapeurs Special makeup Effects Clean Water	サプール、特殊メイク、水について書かれた文章を読む。受動態、現在分詞・過去分詞、関係代名詞を含む文章の理解を目指す。難しい表現が使えれば、それだけ丁寧かつ詳細な説明もできることも理解したい。	後期期末考査 (12月～2月)

評価規準と評価方法		
評価は、次の3観点から行う。		
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
アルファベットを正しく綴り発音することができる。英語の母音や子音などを正しく発音できる。 平易な英文を読んだり聞いたりして内容を正確に理解できる。身近な話題を話したり書いたりして英語で表現することができる。 基本的な語彙や文法を運用することができる。	あるトピックに対しての自分の考えを生み出し、発展させて、適切な構成で表現し、聞き手や読み手に伝えることができる。	英語を学習する方法が身につけている。学習内容と社会とを結びつけて、継続的、意欲的に学習に取り組むことができる。
考査、平常点(出席、提出課題、小テスト、参加状況等)で成績評価する予定です。		

授業の進め方、課題・提出物など
教科書の内容を中心に学習を進めます。英語の4技能を使う活動に参加すること、授業での課題を提出すること、を重視します。

担当者からのメッセージ
英語は表記の仕方・発音が日本語と大きく違うので「難しいな、面倒だな」と思うことでしょう。英語に限らず言葉の学習で大切なことは、「できるだけ多く目にし、耳にし、口にすること」で、まず声に出すことです。「真似すること」から入り、英語で伝える楽しさを味わいましょう。

